

R153からMt.押山へ

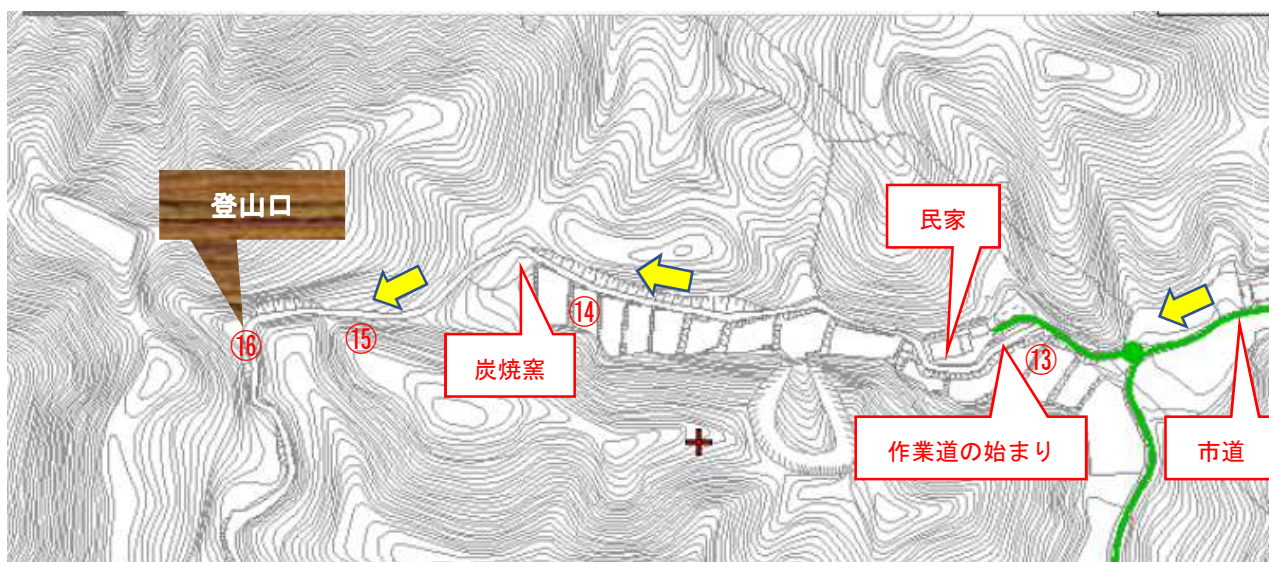
2017.12.3



国道153号を稲武地区中心部（道の駅どんぐりの里いなぶ）から飯田方面に進んだ場合の案内です。
道の駅どんぐりの里いなぶを左に見ながら直進し約4km先を左折、まず2.5km先のゴルフ場（稲武のGMカントリークラブ）を目指します。ゴルフ場を通過して1.5km進むと峯山峠に至ります。
峠の三叉路を左（行き止まり方向）へ900m進み、さらに市道から作業道に入ります。
なお、下の参考地図はゴルフ場付近からのものです。



作業道の入り口は民家の下です。民家の下を通り、炭焼窯の横を進んでちょっとした峠を越えると登山口が見えます。この間の距離は600mほどです。なお、作業道は住民の負担と市の補助によってつくられた簡易的な林業用道路ですのであまり快適ではありません。この点をご理解ください。



参考写真



道の駅どんぐりの里から約4 km先を**左折**し、さらに2.5 km先のゴルフ場を目指します。



左折する交差点には大きな案内看板があります。



ゴルフ場への道路は良好ですが、ニホンカモシカの**モモコ**が遊んでいたりますので安全運転で！



ゴルフ場の前を直進



ゴルフ場から1.5 kmで**峯山峠**に出ます。三叉路を**左**に進みます。くどいですが**左**です！



この標識が『行き止まり』などと貴方を迷わせようとしています、**断固**として**左**へ進んでください。



この道路は通常は問題なく通行できますが、台風の後などは大きな枯れ枝が落ちていることがあります要注意。



直進です。
左の方へ入っていくとエライことになります。



民家が見えてきました。



次の民家。



すぐ先の三叉路は直進
左へ行くとタイヘンなことになります。



三叉路にはこの案内版があります。
もうすぐです。



市道から作業道に入ります。入り口を間違えないように！ **手前のカーブ**です。



道なりに進んでいくと、**炭焼窯**があります。



ちょっとした峠を越えると登山口が見えてきます。



到着です。車は他の邪魔にならないよう適当に停めてください。駐車違反で捕まる心配はありません。

(終わりに)

R 1 5 3からのルートは道路事情も良く、スタッドレスタイヤなど装備していれば冬でも登山口へ来ることができます。(大雪では無理ですが) しかし、昔の人たちはMt. 押山を木曽御嶽山のミニチュアに見立て、R 2 5 7側からエッサエッサ歩いて登ってきたという歴史もあります。

したがって、安全な時期はなるべくR 2 5 7から、道路凍結の危険性のある時期はR 1 5 3から来ていただけたらと思います。

